

燕市に文部科学省より地方教育アドバイザーが就任

－本市が推進する授業改善をさらに加速させます－

燕市は、文部科学省の支援制度を利用して、2月2日より「地方教育アドバイザー」を迎え入れることとなりました。

就任された2人のアドバイザーからは、国の教育施策や全国での先進事例等の各種情報提供に加え、教育委員会の施策の相談窓口として個別に施策の立案などに助言をいただきます。市が推進している授業改善を加速させ、未来を担うこどもたちの育成に一層力を入れてまいります。

【地方教育アドバイザー就任の概要】

1. 支援の内容：

現地（燕市）視察、Web 会議等手段を用いて以下の支援を行っていただく。

- ① 首長や教育長等が示す方向性を踏まえた計画の策定や施策の企画立案に係る助言
- ② モデル事業等に係る情報提供
- ③ 他の市町村における好事例等の事例紹介
- ④ その他、市町村教委が要望する支援内容

2. 地方教育アドバイザーのプロフィール：

- ・栗山 ^{かずひろ} 和大 氏（初等中等教育局教育課程課 教育課程企画室長）
平成 19 年入省。初等中等教育局初等中等教育企画課 企画係長、大臣官房総務課法令審議室専門官、京都府教育委員会学校教育課長、初等中等教育局初等中等教育企画課課長補佐(併)地方教育行政専門官を経て、令和 6 年より現職。
- ・林 ^{だいすけ} 大祐 氏（大臣官房人事課 任用第三係長）
平成 27 年入省。新潟県長岡市出身

3. 地方教育アドバイザーの任期：

令和 8 年 2 月 2 日から令和 10 年 3 月 31 日 まで

【地方教育アドバイザーについて】

地方教育アドバイザーは、文部科学省の職員を市町村教育委員会のアドバイザーとして選任し、当該教育委員会の施策に関する企画立案などの相談窓口をはじめ、関連情報の提供や助言など、支援体制を構築する文部科学省の制度です。



栗山 和大 氏



林 大祐 氏



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：関根
電話：0256-77-8191（直通）